

思いやりのある生徒

確かな学力をもつ生徒

心身ともにたくましい生徒



とうだい

平戸市立



生月中学校

自信と誇りもて歩め

勝負の後半戦スタート



上半期・下半期という言葉は、学校教育に馴染みませんが(3学期制に慣れてしまっているから?)、確かに4月から数えると、年度の半分が過ぎたことになりました。2学期も一ヶ月が過ぎ、日に日に秋は深まって、気づけば、朝夕の風に肌寒さを感じるようになりました。スポーツの秋、文化の秋の呼び名に違わず、7日には中総体駅伝大会を、23日には生月文化の日を迎えます。他にもツデーウォーク(生月は10日)や平戸市イングリッシュスピーチ・コンテスト(24日)、各競技の新人大会が控えています。生月中学校にとって、実り多き秋になることを心から願っています。

	生徒	保護者	教師
確かな学力	4.6	4.0	4.3
豊かな心	4.7	4.1	4.3
家庭との連携	4.6	4.3	4.1
教育環境	4.7	4.1	4.4
教職員	4.7	4.2	4.3

さて、この節目に、学校の教育活動全体を振り返ってみることにします。1学期末にご協力いただいた前期の「学校評価」の結果をお知らせします。項目ごとの評価の平均点は次のようになりました。

評価は5点満点で、いずれの項目も高い評価をいただきました。前回との比較で、差が有意に表れているところはありませんでしたが、相対的に見てみると、保護者では「基礎基本の定着」、「生徒理解」がわずかに低く表れ、教師では「望ましい家庭生活の啓発」が最も低い評価でした。

2学期は、学力向上も学級経営も正念場を迎えます。学習面では、学力向上プランの方策を実行し、「協働的な学習」を仕組みながら、基礎的な知識・技能の定着させる手立てを講じていきます。また、メディアコントロールに継続して取り組み、家庭学習(1日1時間以上)の習慣化を図っていきます。生活面では、教育相談を充実させたり、人権学習に取り組んだり、子どもたちが安心して通える環境作

りに努めていきます。保護者の皆様にも、行事や授業の参観、PTA活動へのご協力等を引き続きお願いいたします。後半戦も、子どもたちが自信と誇りをもてるような学校づくりを進めていきます。

たすき
襷に思いを込めて



明日7日、田平久吹

ダム周回コースにて、中総体駅伝競技大会が実施されます。本校からは、男子7名、女子8名からなるチームが出場します。

陸上競技大会から少し間を空けて、今年の駅伝練習が始まりました。夏休みも、朝練とは言え、すでに気温も高い中、グラウンドを直向きに走る姿がありました。例年以上に、先生活のサポートは厚く、一緒に走る姿が見られました。2学期に入り、放課後はスピード練習

を繰り返し、力を伸ばして行きました。長距離走は、自分との戦いです。お互いに声を掛け合いながら、高めあっていく姿には、貴いものを感じました。明日は、仲間の思いを襷に込めてつなぎ、学校から送る応援に背中を押してもらいながら、ベストの走りを目指してほしいと思います。応援よろしく願います。

女子
(5区間10km)
9:30スタート
男子
(6区間18km)
10:30スタート

PTA奉仕作業

4日に行われた除草作業には、多数の参加をいただきました。おかげで、校舎・運動場周りが見違えるほどきれいになりました。ご協力ありがとうございました。